

記者発表（資料配付）

月／日	担当課（室）係名	電 話	発 表 者 名	その他資料配付先
12月7日 （金） 14時	歴史博物館 （事業企画課）	079-288-9011	次長 豊田幸雄 （事業企画課長 鈴木敬二）	県教委記者クラブ 中播磨県民センター 淡路県民局



ひょうご歴史研究室「淡路島の海人と地域間交流」 シンポジウム開催について



慶野松原の上空から雨流遺跡と木戸原遺跡を望む（南あわじ市教育委員会提供）

1. 名 称

ひょうご歴史研究室 in 淡路島＋淡路島日本遺産海人の調査研究事業Ⅱ
淡路島の海人と地域間交流～5世紀の倭王権・播磨・出雲～シンポジウム

2. 趣 旨

現在、兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室・淡路島日本遺産委員会・島根県古代文化センターは、古墳時代の淡路島と、出雲を含む他地域との交流の歴史について、共同研究しています。シンポジウムでは、その成果を考古学と文献史学の両面にわたり発表、討議します。

3. 日 時

平成 31 年 2 月 2 日 (土) 午後 1 時～午後 4 時 30 分 (入場無料/開場:正午/先着順・250 名)

4. 会 場

南あわじ市福良地区公民館講堂 (兵庫県南あわじ市福良甲 512-2)

5. 主 催

兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室

淡路島日本遺産委員会 [構成団体: 洲本市・洲本市教育委員会・南あわじ市・南あわじ市教育委員会・淡路市・淡路市教育委員会・淡路県民局・(一財) 淡路島くこうみ協会・(一社) 淡路島観光協会・(一社) 淡路青年会議所]

6. 共 催

島根県教育委員会

【プログラム】

講演① 池淵俊一 (島根県教育庁文化財課)

「出雲の^{おうのすくね}淤宇宿禰・^{のみの}野見宿禰伝承と倭王権」

講演② 的崎薫 (南あわじ市教育委員会埋蔵文化財調査事務所)

「南あわじ市の木戸原遺跡・雨流遺跡の調査成果とその意義」

パネルディスカッション

池淵俊一・的崎薫・伊藤宏幸 (淡路市教育委員会)

古市晃 (客員研究員/神戸大学)

司会コーディネーター: 中村弘 (兵庫県教育委員会事務局文化財課)

坂江渉 (ひょうご歴史研究室)

★お問い合わせ

兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室

〒670-0012 兵庫県姫路市本町 68 番地

TEL 079-288-9011 FAX 079-288-9013

ホームページ <http://www.hyogo-c.ed.jp/~rekihaku-bo>

★アクセス

【バス】

神戸三宮バスターミナル、または「高速舞子バス停」から、福良行き高速バスに乗り、「福良」で下車 (三宮から約 1 時間 30 分、高速舞子から約 1 時間。会場へ徒歩 5 分)

島内路線バスも「福良」で下車

【車】

神戸淡路鳴門自動車道・西淡三原 IC で降りて約 20 分

神戸淡路鳴門自動車道・淡路島南 IC で降りて約 15 分

【駐車場】

約 100 台駐車可